

東邦大学医療センター大森病院臨床研修プログラム

大森・必修研修

外科②（4週以上）

1 研修プログラムの目的と特徴

目的： 将来の専門性にかかわらず、すべての医師に求められるプライマリ・ケアにおける一般外科の基本的診療能力の修得を目的とする。

特徴： （1） 日常の診療で遭遇することの多い外科系疾患を幅広く経験でき、疾患の診断治療に必要な知識・技能・態度を身につけることができる。（2） 外科系疾患の初期治療や手術手技を経験し、術前・術後管理を習得することができる。（3） 外科系各専門領域の最先端医療に診療チームの一員として参加し経験することができる。

2 プログラム管理運営体制

大森病院臨床研修プログラム責任者の統括のもと、小児外科・乳腺内分泌外科・脳神経外科・整形外科・泌尿器科が合議してプログラム管理運営を行う。配属診療科は研修医の希望を重視して決定するが、各診療科の受入可能人数を超過しないように調整する。

3 教育プログラム

3-1 研修期間と研修医配置予定

小児外科または乳腺内分泌外科または脳神経外科または整形外科または泌尿器科において、4週以上研修する。

3-2 一般目標（GIO）

小児外科または乳腺内分泌外科または脳神経外科または整形外科または泌尿器科において、術前・術後の周術期管理とリスク評価について学ぶことを共通の一般目標とする。

3-3-1 行動目標（SBOs）

詳細は小児外科・乳腺内分泌外科・脳神経外科・整形外科・泌尿器科のプログラムを参照のこと。

3-3-2-A 経験すべき診察法・検査・手技

詳細は小児外科・乳腺内分泌外科・脳神経外科・整形外科・泌尿器科のプログラムを参照のこと。

3-3-2-B 経験すべき症状、病態、疾患

詳細は小児外科・乳腺内分泌外科・脳神経外科・整形外科・泌尿器科のプログラムを参照のこと。

3-3-2-C 特定医療現場の経験

詳細は小児外科・乳腺内分泌外科・脳神経外科・整形外科・泌尿器科のプログラムを参照のこと。

3-4-1 学習方略 (LS)

詳細は小児外科・乳腺内分泌外科・脳神経外科・整形外科・泌尿器科のプログラムを参照のこと。

3-4-2 週間スケジュール

詳細は小児外科・乳腺内分泌外科・脳神経外科・整形外科・泌尿器科のプログラムを参照のこと。

3-5 評価 (EV)

詳細は小児外科・乳腺内分泌外科・脳神経外科・整形外科・泌尿器科のプログラムを参照のこと。基本的診察能力(態度、技能、知識)が習得されたかを臨床研修指導医および診療チーム構成員で評価する。また同様に、看護師および薬剤部門・検査部門などのメディカルスタッフからも評価を受ける。評価方法については EPOC2 を用いて行うが、サマリ記載については病院独自の病歴要約も提出し内容確認を行う。

3-6-1 指導体制

詳細は小児外科・乳腺内分泌外科・脳神経外科・整形外科・泌尿器科のプログラムを参照のこと。

3-6-2 指導医

詳細は添付資料『臨床研修指導医』該当診療科【小児外科】・【乳腺内分泌外科】・【脳神経外科】・【整形外科】・【泌尿器科】の臨床研修指導医、及び指導医責任者を参照のこと。

3-6-3 協力施設

本プログラムにおいては、東邦大学医療センター大森病院にて研修を行なう。下記施設で研修を行なう場合には十分な連携を図り研修を行う。研修の期間および内容については本プログラムに準じる。

〔参加施設〕 ① 東邦大学医療センター大橋病院 ② 東邦大学医療センター佐倉病院 等

※ 詳細は臨床研修病院群〔プログラム冊子添付資料〕参照